



救 急 119

大ケガ・急病人発生!

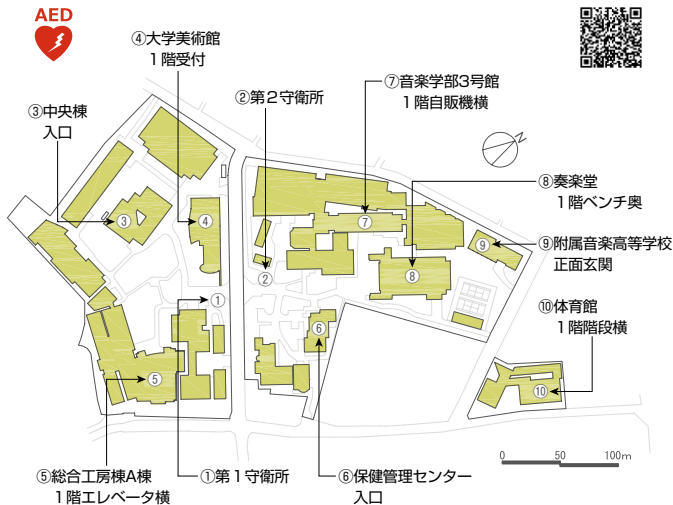
- ① 傷病者の発状を確認し、119番通報をする。学内電話から通報する場合は「0119」とする。
「救急です。場所は、台東区上野公園12-8東京藝術大学の○○です。」「傷病者の状況は○○です。」
- ② 守衛所（内線：2921/2922）に通報する。
保健管理センター（内線：2710）に通報する。
- ③ 傷病者の状況により直ちに救命手当を行う。（胸骨圧迫・止血等）
- ④ 心停止の場合には、AED（自動体外式除細動器）を併せて使用する。

事故が発生した場合には、必ず事故・災害報告書を提出してください。

事故・災害報告書(様式)は学内専用ホームページ内からダウンロードしてください。
提出先 教職員：各部局庶務担当係 学 生：各部局教務係

■AED設置場所■

バリアフリーマップはこちらから



緊急連絡先 SOS

東京藝術大学上野校地	〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8	
第1守衛所(美)	内線：2921	外線：050-5525-2095
第2守衛所(音)	内線：2922	外線：050-5525-2096
企画総務課	内線：2120	外線：050-5525-2012
人事労務課	内線：2152	外線：050-5525-2060
学 生 課	内線：2440	外線：050-5525-2068
施 設 課	内線：2321	外線：050-5525-2083
保健管理センター	内線：2710	外線：050-5525-2456

警 察	110番
上野警察署	03-3847-0110

消 防 署	【火災・救助・救急】 119番
上野消防署	03-3841-0119

救急相談 医療機関案内 website

- 救急相談センター (東京消防庁) #7119 又は 03-3212-2323
- 救急受診ガイド (東京版)
- ひまわり (東京都医療機関案内サービス)

医 療 機 関	● 永寿総合病院	03-3833-8381
	● 東大病院	03-3815-5411
	● 日本医大病院	03-3822-2131

建物、設備に関するトラブル

- 建物、設備に関するトラブルは（雨漏り、エレベーター、ガス、電気、水道等）
内線：9999（保守担当直通）
※勤務時間外及び休業日は守衛所へ転送されます。

※学内電話から外線かける場合は、頭に“0”をつけて下さい。

東京藝術大学上野校地

安全衛生ガイド

安全の基本

(スローガン)

「安全はすべてに優先する」

- 安全はあらゆることに優先して確保されなければならない（安全のための活動ではなく、自然におこなわれる活動であれ）
- 安全が確保されていない職場では良い仕事はできない（仕事の本質を知ること）
- 身近で使っている道具や材料、作業に潜む危険を知れ
- 自分の身の安全は自ら確保する（積極的な安全衛生活動）
- ところとからたにゆとりを持った行動であれ（特に、通勤通学途中）
- すべての方が安心して過ごせる環境の構築（特に、学内全面禁煙による健康増進、セキュリティ向上）

「安全の3管理」

- 作業管理
作業の安全衛生を確保するための管理活動（作業の内容や方法の改善・作業手順書の作成）
- 作業環境管理
作業環境中の有害な要因を除去する活動
- 健康管理
健康の保持増進
定期的な健康診断の受診、特殊健康診断の受診

Tokyo University of the Arts



地震時の行動

- ①自分自身の身の安全を確保。机の下などに身を隠す。
- ②火災発生の場合は初期消火を試みる。
- ③災害の状況に応じて身の安全を確保しながら避難する。

※地震時の対応マニュアルは、藝大HPの学内専用>危機管理(学生用:大地震対応マニュアル、教職員用:震災対応マニュアル)より確認してください。



不審者発見!

- ①自分自身の身の安全を確保する。
- ②不審者の特徴等を把握(いつ、どこで、現在の状況、相手の特徴)する。
- ③守衛所(内線:2921/2922)に通報する。

不審者



火災を発見したら!

- ①火災の発生状況を確認し、119番通報をする。
※学内電話から通報する場合は「0119」とする。110番も同じ。
「火災です。台東区上野公園12-8東京藝術大学の〇〇が火事です。」
- ②守衛所(内線:2921/2922)に通報する。
- ③身の安全を確保しつつ、消火器・屋内消火栓を使用して初期消火を試みる。

火災 119

廃棄の注意

大型・大量・特殊な廃棄物は、粗大ゴミ、陶磁器片、可燃ゴミ、不燃ゴミ等に分別し、美術学部は美術学部会計・教材係(内線3131)、音楽学部は音楽学部会計係(内線5130)、その他は所属先の事務室に申し出てください。なお学生は、廃棄前に、必ず所属研究室の教員に相談してください。

古紙リサイクル品置き場への持ち込みは、申出不要です。問い合わせは財務会計課本部会計二係(内線2252)をお願いします。



① 燃えこみ・不燃こみ (大学美術館棟)
② 粗大こみ (彫刻棟棟)
③ 陶片屑、粘土、石膏こみ (彫刻棟棟)

排(廃)水の注意

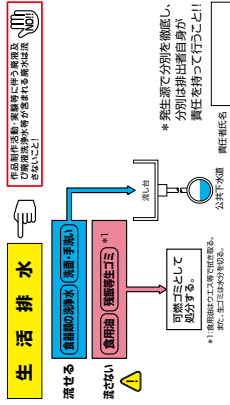
Q: 流しのところにボスターが貼ってあるのですが、その意味を教えてください。

A: 上野校地のすべての排水系統は生活排水(トイレなど)と実験廃水(赤色)のステッカーが貼ってあり、系統がわかるようになっています。生活排水は湯茶類などの一般の生活にかかわる排水を流していただき、実験排水は筆洗いや水や器具の洗浄を2回まで行った後は回収、3回目以降(3次洗浄水)は流してもかまいません。ただし、器具等への化学物質の付着の程度にもよりますので注意が必要です。これらの流しの周囲には注意を喚起するボスターが貼ってあることで、排(廃)水を行う前に必ず確認してください。捨てていか不明なときは指導担当助手又は教員に相談してください。

生活排水

流し台使用上の注意事項(生活排水)

各部屋の流しより流れる排水は、直接公共下水道に放流しており、排水の水質は法律で規制されている。基準値を超えるとき、美術学部エリア全体の排水設備を使用することが出来なくなり、多くの人に迷惑をかける。際重でも基準値を超えるので、必ず確認すること!



実験廃水

流し台使用上の注意事項(実験廃水)

各部屋の流しより流れる排水は、直接公共下水道に放流しており、排水の水質は法律で規制されている。基準値を超えるとき、美術学部エリア全体の排水設備を使用することが出来なくなり、多くの人に迷惑をかける。際重でも基準値を超えるので、必ず確認すること!

